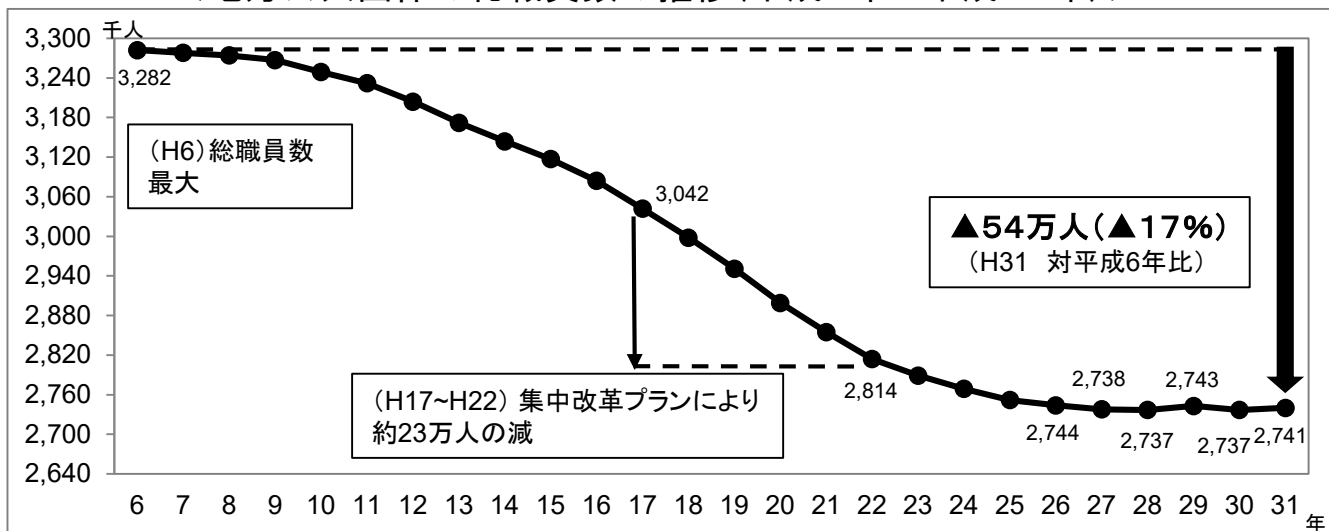


平成31年地方公共団体定員管理調査結果のポイント

(平成31年4月1日現在)

- 総職員数は、対前年比で3,793人増加し、274万653人。平成6年をピークとして平成7年から減少していたが、平成28年以降はほぼ横ばいで推移。〔対平成6年比で約54万人減少〕

<地方公共団体の総職員数の推移(平成6年～平成31年)>



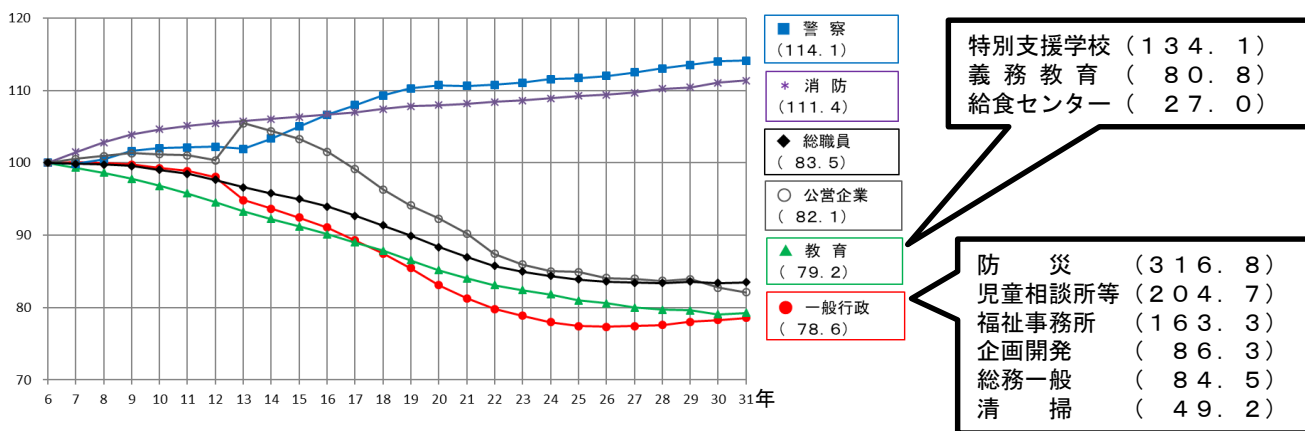
- 部門別に見ると、対前年比で一般行政部門、教育部門、警察・消防部門で増加する中、公営企業等会計部門で減少。一般行政部門においては、対平成6年比で▲21%と減少している中、防災は約3.2倍、児童相談所等は約2.0倍、福祉事務所は約1.6倍に増加。

<対前年の部門別職員数の状況>

(単位：人、%)

		部門				合計
		一般行政部門	教育部門	警察・消防部門	公営企業等会計部門	
対前年	増減数	3,667	2,052	698	▲ 2,624	3,793
	増減率	0.4	0.2	0.2	▲ 0.7	0.1

<平成6年からの部門別職員数の推移(平成6年を100とした場合の指数)>



※平成13年に生じている一般行政部門と公営企業等会計部門の変動は、調査区分の変更によるもの。